

令和6年度 府中市立矢崎小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第3学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2 学期末	年度末
国語	①書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。 ②様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、話や文章中の中で使うこと。 ③互いの意見の共通点や相違点に着目し、自分の考えをもつこと。	①内容のまとまりで段落をつくられている例文を示し、段落の役割や段落相互の関係に気付かせ、自分で作文する際に活かせるようにする。 【発見】【表現】 ②授業で扱った気持ちや様子を表す言葉を掲示したり、教科書の「言葉の宝箱」などの資料を提示したりし、活用の具体的な例などを示す。 【発見】【表現】 ③互いの意見を比較し、考えの根拠について目を向けさせる。 【対話】【発見】	B	B
算数	①乗法をはじめとする基礎的な計算技能を確実に習得させ日常生活や学習に活用しようとする事 こと。 ②図形の名称と定義、性質を理解すること。 ③自らの考えを表現し、友達の考えと比べるなどする。	①毎時間、授業開始時に5分間100マス計算に取り組みさせることで、習熟の場面を設ける。 【決定】【表現】 ②身近な事象に多く触れ、図形の名称と概念が確実につながるようにさせる。 【発見】【表現】 ③ことば、式、図を使って自分の考えを適切に表現させたり、友達の考えと比べたりする。 【対話】【表現】【発見】	B	B
理科	①観察や実験などに関する基本的な技能を身に付けること。 ②観察や実験において、結果から差異点や共通点を見付けて比べて考えを表現すること。	①日ごろから実験ルールを徹底し、危険について周知する。基本的な実験技能を知ることができるようにさせる。 【発見】 ②差異点や共通点を見付けるためにどんなことに着目すればよいのか意識させ、考えを表現できるようにさせる。 【対話】【決定】【表現】	B	A
社会	①児童が主体となって課題を設定し、具体的資料を通して必要な情報を調べ、分かりやすく表現すること。 ②府中市の地理的環境や産業、歴史について、人々の生活との関連を踏まえて理解すること。	①身近なことから課題を設定できるような資料を提示し、表現の手段を教えながら、自分なりに表現する機会を設ける。 【発見】【表現】 ②府中市の様子について、見学・調査・インタビューしたり、具体的な資料を提示したりしてまとめることで、理解を深めさせる。 【対話】【決定】	B	B
音楽	①楽譜を見て歌ったり演奏したりすること。 ②リコーダーの奏法を確実に習得させること。	①ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする活動を多く取り入れ、楽譜に慣れていくようにする。 【発見】 ②リコーダーの構え方、奏法など気を付けるポイントなどを繰り返し指導し、定着させる。 【決定】	B	B
図画工作	①未経験の道具の使い方を覚え、思うように使うことができるようになること。 ②時間をかけて、丁寧に制作すること。	①カッターナイフ、鋸といった刃物系から、版画ローラー、ばれんといった特定の表現技法に用いる道具の使用方法和表現の指導を行う。 【表現】 ②題材ごとの丁寧に取り組むべきポイントを指導し、作品の仕上がりの違いや達成感などを経験・発見させる。 【発見】	B	B
体育	①体を自分でコントロールし、動かす力付けること。（R6 体力テストの結果より、立ち幅跳びを中心に。） ②振り返りを通して課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫し、考えたことを他者に伝えること。	①いろいろな動きを行い、楽しく体を動かす中で、児童が自分の体の使い方を知ることができる体づくり運動の時間を設ける。 【発見】 ②振り返りの中から、次の課題を見付けやすいように、能力に応じたコースなどの環境設定を行い、児童が互いに工夫を伝えたり助言したりする機会を設ける。 【対話】	B	A

※達成の状況は、A:十分達成できている、B:概ね達成できている、C:あまり達成できていない、D:達成できていないで、2 学期末、年度末に評価する。